

新規・継続等	新規	分野	補完的な道路の整備		事業番号	86	事業名	県単道路改築			
市町村名	白馬村		ふりがな 箇所名	(一)白馬岳線		ふりがな 二股			事業年度 (完了年度は見込み)	年度～年度	
事業概要	計画概要 (延長・幅員・面積・工種など)	道路拡幅工 L=1,000m W=4.0(6.0)m						H22年度末事業進捗率	0%		
	H23年度以降実施内容	同上						本工事費等ベース	0%		
	H23年度実施内容	-						用地補償費ベース	0%		
	事業費計(千円)	全体事業費	H21年度まで	H22年度	H23年度	H23年度以降残					
	90,000	0	0	0	90,000						
財源内訳	国庫支出金										
	その他										
	県債	81,000	0	0	0	81,000					
	一般財源	9,000	0	0	0	9,000					
箇所評価	観点	評価項目・指標等	評価			部	政策評価課				
			ランク	評点	ランク	評点					
	必要性 (30)	計画交通量	4,000台/日以上	1,500台以上～4,000台/日未満	1,500台未満	B	B	0	0		
		代替道路	唯一の道路である	代替となる道路がある				5	5		
		ネットワーク (道路網)	バス路線である	駅やICなどに通じるまたは役場と交通結節点や支所などを結ぶ路線	A及びBに該当しない			5	5		
			ボトルネック箇所	ボトルネック箇所でない				4	4		
		各事業特有の必要性(安全の確保)	観光地に通じる道路	観光地に通じる道路ではない				2	2		
			4.0m未満又は30m未満又は8%以上(幅員、半径、勾配)	4.0m以上5.5m未満(幅員)	5.5m以上(幅員)			4	4		
		他事業との関連	歩道未整備区間に歩道を設置	歩道はあるが不十分であるものを再整備	歩道整備無し			0	0		
			河川改修、新幹線、高速道などの事業に関連して実施					0	0		
	小計					20	20				
	重要性 (10)	設計上の環境配慮	環境配慮がされ確実性が高い	環境配慮がされているが確実性が低い	環境配慮をしていない	B	B	3	3		
		地域の法的な位置付け	緊急輸送路、振興山村、積雪、過疎、地震防災対策強化に位置づけ(2個以上)	緊急輸送路、振興山村、積雪、過疎、地震防災対策強化に位置づけ(1個以上)	特別な位置づけはない			3	3		
		小計						6	6		
	効率性 (20)	B/C(費用対効果)	B/C 1.5以上	B/C 1.0～1.5未満	B/C 1.0未満	A	A	5	5		
		事業効果の早期発現	事業年数 3年以内	事業年数 4年～5年以内	事業年数 6年以上			5	5		
		コスト縮減	全体的に構造物・規格等についてコスト縮減を実施している。	部分的に構造物・規格等についてコスト縮減を実施している。	コスト縮減はしていない			7	7		
		小計						17	17		
	緊急性 (20)	安全性の向上	交通事故や落石等の危険箇所の安全を向上させる	交通事故や落石等の危険箇所指定はないが安全を向上させる	交通事故や落石等の危険がない	C	C	6	6		
		各事業特有の緊急性(医療・福祉・教育)	医療・福祉の連携が発揮できる道路(ネック箇所の解消)	医療・福祉の連携が発揮できる道路(円滑化が図れる)	医療・福祉の連携に係らない道路			0	0		
		小計						6	6		
	計画熟度 (20)	地域からの要望	地域住民の内発的な要望が強い	市町村からの要望	特に要望がない	C	C	3	3		
		事業情報の共有	関係者以外に広く周知	関係者中心に周知	特に周知していない			0	0		
		住民参加の状況	住民が計画策定に直接参加	住民や市町村の意見を計画策定に反映	特に住民意見は反映していない			4	4		
		小計						7	7		
	費用対効果(B/C)		6.49	評価の合計			B	56	B	56	
	事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	当該路線は、白馬岳や白馬鍾温泉への登山口へ通じる観光道路であるが、二股地籍から先は未改良のままである。幅員が狭く、見通しが悪い箇所も多いため、交通事故も発生していることから、1.5車線整備により交通の安全を図りたい。								
		地域からの要望経緯	毎年、バス運転手や観光客、白馬村から要望がある。								
事業説明等の経緯		未実施。									
環境・景観への配慮項目		現道拡幅を基本とした1.5車線整備により、自然への影響を最小限とする。									
他事業・プロジェクトとの関連		特になし。									
特記事項	未改良区間の内、温泉(おびなたの湯)までの区間を計画したい。										
地域の合意形成	全員賛成	概ね賛成	過半数賛成	動向不明	その他						
部意見	現道は幅員狭小で、路線バスの通行にも支障をきたしているため、1.5車線整備により、計画したい。			政策評価課意見	計画熟度がやや低い。						